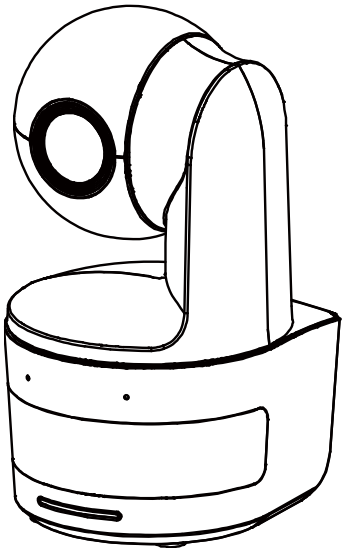
https://jp.aver.com



DL10

ユーザーマニュアル

製品ファームウェアのアップデートにより、ユーザーマニュアル内容が若干変更になります。

最新の製品ユーザーマニュアルをご覧になりたい方は、公式サイトよりダウンロードしてお使いください。

Https://jp.presentation.aver.com/download-center/v20/08/43/914

警告

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。 本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

リモコンの電池に関する安全上の注意

- 電池は湿気のない涼しい場所に保管してください。
- 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。使用済みの電池は、各自治体の指定する処分方法に従って適切に処分してください。
- 長時間にわたって電池を使用していない場合は取り外してください。漏電と腐食により、リモコンが破損する恐れがあります。
- 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- 異なる種類の電池を一緒に使用しないでください。(アルカリ、マンガン (炭素亜鉛)、またはニッケルカドミウム))。
- 電池を火で燃やして処分しないでください。
- 電池の端子をショートさせないでください。

免責事項

本文書は、公開された時点での製品情報と仕様を編集および公開したものです。本文書の内容と文書内で説明されている製品の仕様は事前の通知無く変更される場合があります。AVer は、予告なくそのような変更を行う権限を有します。AVer やその関連会社は:(1) この文書は情報の完全性もしくは正確性を保証するものではありません。(2) 本書の情報について利用や信頼について責任を負いません。
AVer は、本書の情報を信頼したことによるいかなる損害(間接損害を含む)に責任を負いません。

商標

「AVer」は AVer Information, Inc.の登録商標です。本書記載の、その他の商標については説明を目的としており、その他の登録商標は各権利元に帰属します。

著作権

本書は AVer Information Inc.が著作権を保有します。本書は AVer Information Inc. 及び アバー・インフォメーション株式会社から事前に文書による許諾を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複製、送信、複写、翻訳、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

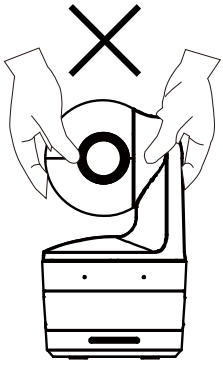
©2021 AVer Information Inc. All rights reserved.

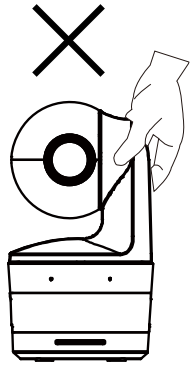
注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

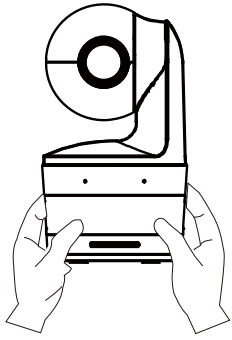
取り扱い上の注意

- 火災や感電の危険を防ぐため、本製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 製品に不正な改造が加えられた場合、製品保証対象外になります。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- カメラの故障を防ぐため、電源の電圧は正しく設定の上ご使用ください。
- 配線コードや電源プラグ破損防止のため配線を踏む可能性のある場所にカメラを設置しないでください。
- カメラを持ち上げる際はカメラの底面を両手で持ち、移動させてください。
  レンズやカメラ回転部を掴んだ状態でカメラを動かさないでください。





OK



その他のヘルプ

FAQ、テクニカルサポート、ソフトウェア、およびユーザーマニュアルのダウンロードについては、次の Web サイトをご覧ください。

・テクニカルサポート: https://jp.aver.com/technical-support。
・製品資料（ダウンロードセンター）https://jp.aver.com/download-center。

連絡先

アバー・インフォメーション株式会社
HP: https://jp.aver.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-26 立花新宿ビル 7 階
TEL: +81 (0) 3 5989 0290

目次

パッケージ同梱物 1

カメラ取付時に使用するカメラマウント(オプション販売品) 1

製品紹介 2

製品概要 2

LED 状態表示 2

カメラパン・チルト動作範囲 3

本体寸法 3

ケーブル固定プレートの取付 4

周辺機器との接続 5

機器との接続 6

音声入力機器との接続 7

天井マウント(オプション)の取り付け 8

壁設置用マウント(オプション)の取付 9

追尾セットアップ時の注意ポイント 11

操作リモコン 12

ショートカットキー 13

カメラの設定 13

カメラの IP アドレスを設定する 13

DHCP が利用可能な場合 13
IP アドレスを手動で設定する場合 13
Web 設定 14
ソフトウェア IPCam Utility を使用してカメラを検索する 14
Web ブラウザから Web 管理画面にログインする 15
カメラのライブ映像表示 16
静止画の撮影 16
パンチルト・ズーム操作 17
手動パンチルト時カメラ移動速度の調整 17
フォーカス 18
プリセット登録・呼出 18
追尾制御 19
設定 20
追尾設定 20
追尾制御 20
プレゼンター 21
ゾーン 23
ハイブリッド 25
カメラ操作 27
プリセット 28

露出 28

画像処理 28

ビデオ・オーディオ 29

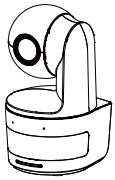
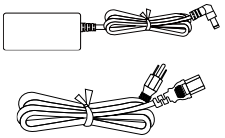
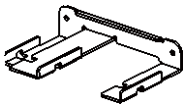
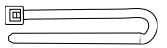
ネットワーク 30

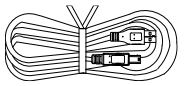
システム 31

FAQ 33

製品仕様** 34

パッケージ同梱物

カメラ本体	電源アダプタ(1.2 m) 電源ケーブル(1.83 m)	ケーブル 固定プレート	ケーブル固定タイ (x3)
			

M2 x 4mm ネジ (x2)	クイックガイド	操作リモコン	USB ケーブル (約 1.5 m)
			

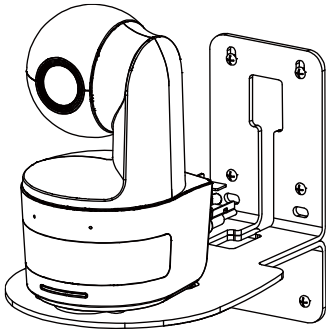
1/4”-20, L=7.5mm ネジ	ユーザーマニュアル*	製品保証書*
		

*日本のみ同梱

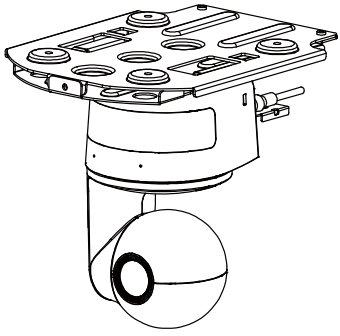
カメラ取付時に使用するカメラマウント(オプション販売品)

下記オプション販売品のご購入については、弊社販売代理店までお問合せください。

壁設置用マウント
(型番 Part#60S5000000AB)

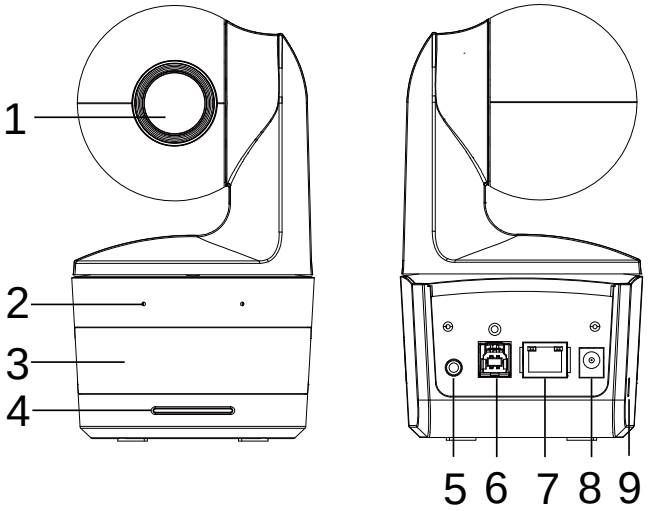


天吊用マウント
(型番 Part#60S5000000AC)



製品紹介

製品概要



(1) カメラレンズ	(4) 状態表示 LED	(7) LAN 端子
(2) 内蔵マイク	(5) 音声入力端子*	(8) 電源差込口
(3) 赤外線受光部	(6) USB 端子	(9) ケンジントンロック取付口

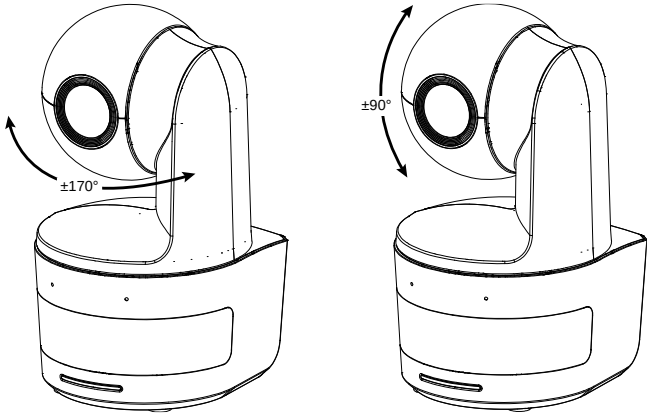
*ライン入力レベル：1Vrms（最大）

*マイク入力レベル：50mVrms（最大）；供給電圧：3.3V

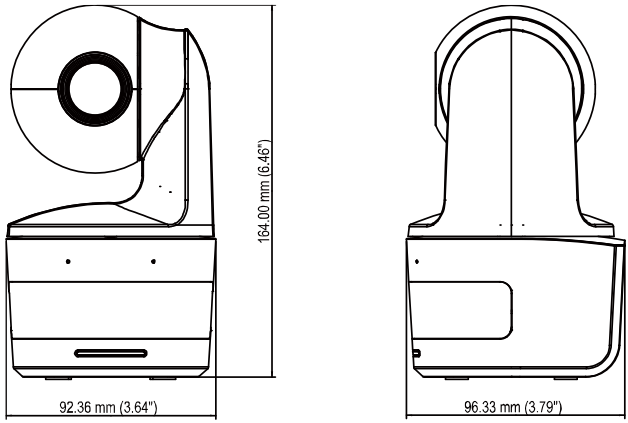
LED 状態表示

LED の状態	機器の状態
2 秒毎に青色点滅	追尾機能有効
青色点灯	手動操作状態　追尾機能無効
オレンジ色点滅	カメラ初期化中
オレンジ色点灯	スタンバイモード
赤色点滅	ファームウェア更新中
紫（3 回点滅）	RTMP 開始または終了時
緑点滅	ジャスチャーコントロールのコマンド受信

カメラパン・チルト動作範囲

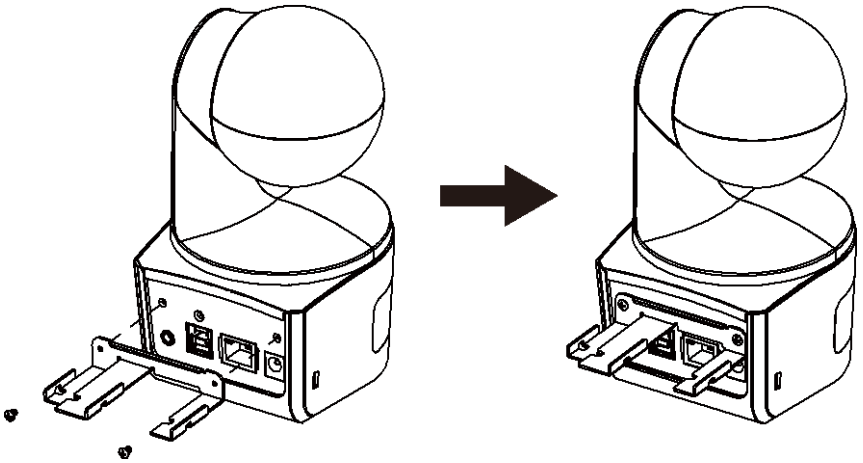


本体寸法

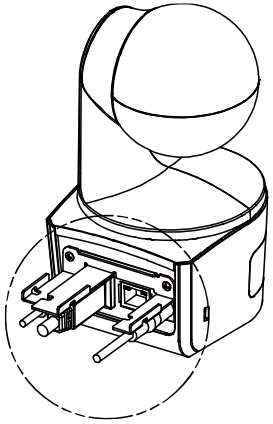


ケーブル固定プレートの取付

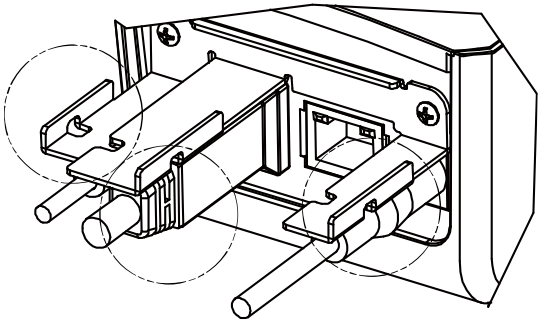
1 製品付属の M2x4mm ねじ 2 個を使用し、ケーブル固定プレートをカメラに固定します。



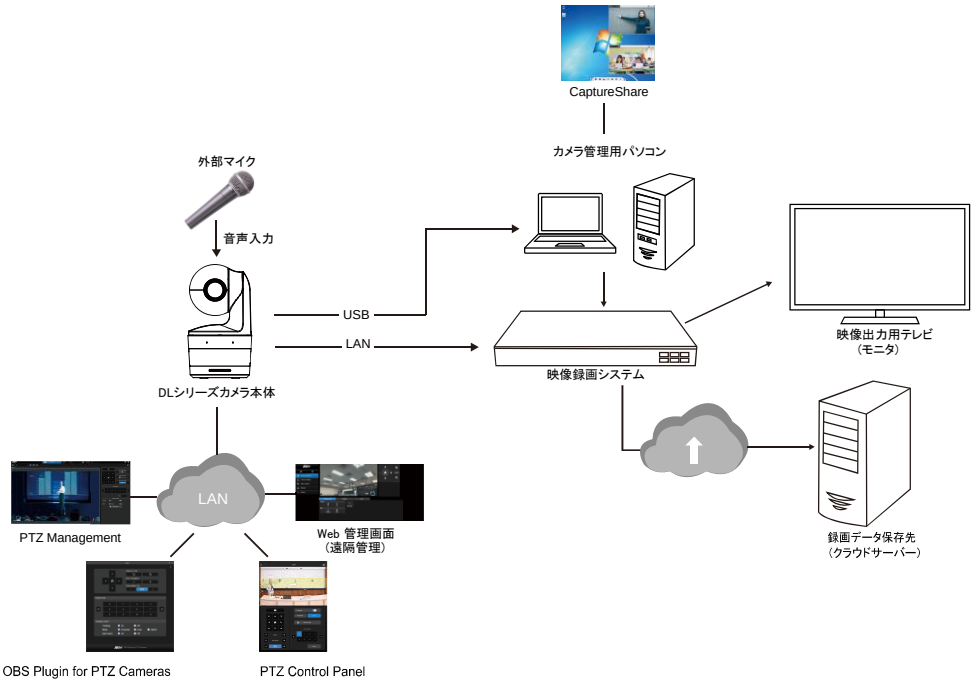
2.各ケーブルをカメラに接続します。



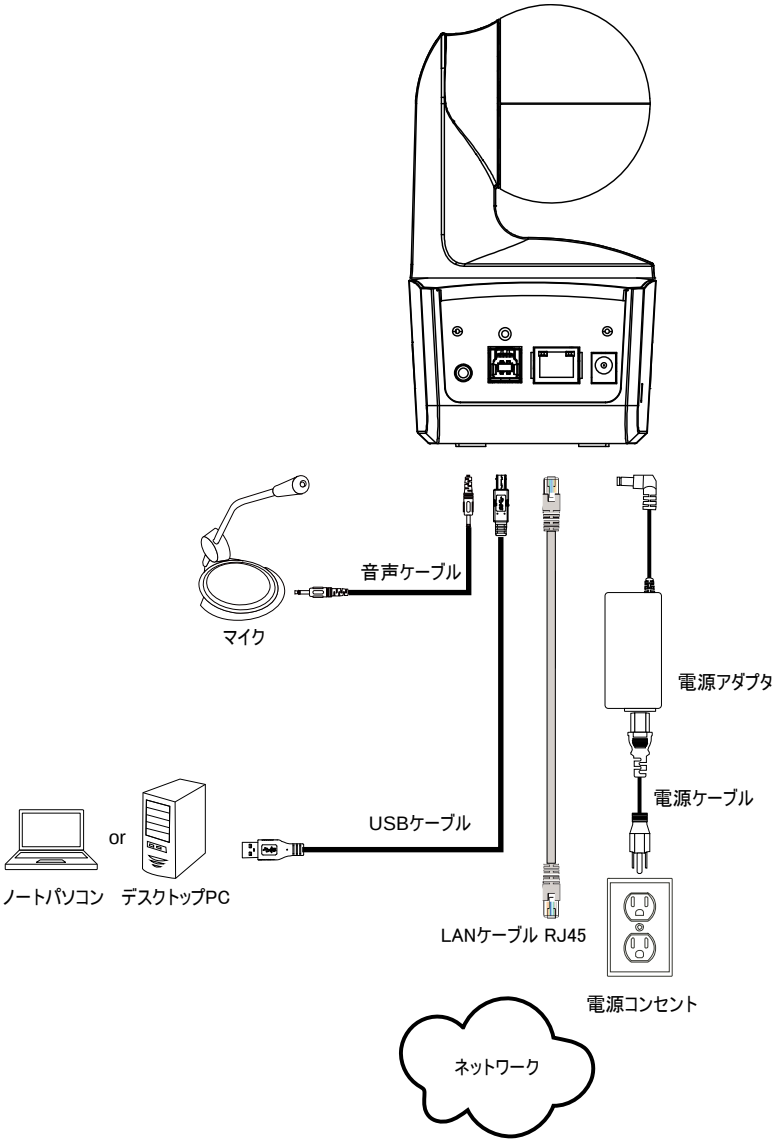
3.製品同梱のケーブルタイ 3 個を使用し、ケーブル固定プレートにケーブルを固定します。



周辺機器との接続


CaptureShare
カメラ管理用パソコン
外部マイク
音声入力
USB
LAN
DLシリーズカメラ本体
映像録画システム
映像出力用テレビ
（モニタ）
LAN
PTZ Management
Web 管理画面
（遠隔管理）
録画データ保存先
（クラウドサーバー）
OBS Plugin for PTZ Cameras
PTZ Control Panel

機器との接続

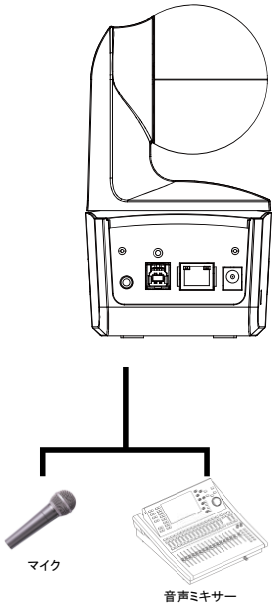

音声ケーブル
マイク
電源アダプタ
電源ケーブル
USBケーブル
or
ノートパソコン
デスクトップPC
LANケーブル RJ45
電源コンセント
ネットワーク

音声入力機器との接続

音声入力用の機器を接続します。

[注]

1. ライン入力レベル：1Vrms（最大）
2. マイク入力レベル：50mVrms（最大）； 供給電圧：3.3V
3. Google ハングアウト（Windows）、Skype（Mac）、Teams（Windows および Mac）などのビデオ会議ソフトウェアは自動的に音量調整を行うため、環境により一定の音量ではないと感じる場合があります。



天井マウント(オプション)の取り付け

① （製品付属）M2x 4mm ネジを2本使用し、(製品付属)ケーブル固定プレートをカメラに固定します。 ケーブルを接続後、(製品付属)ケーブルタイを 3 本使用し、ケーブルとケーブル固定プレートを固定します。

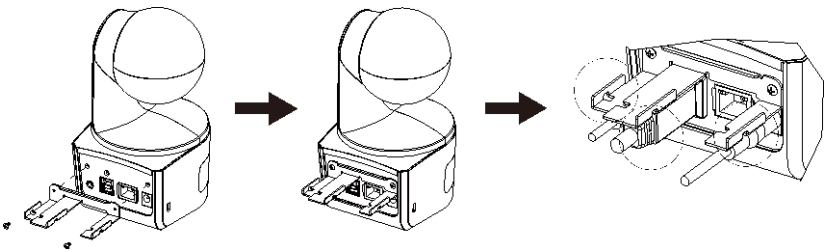
② M4（L≥10mm）ネジを4本(※製品に付属しません） を使用し、マウントを天井に固定します。

③ （天吊用マウント付属）1/4” -20、L = 7.5mm ネジを 1 本使用し、カメラにブラケットを取り付けます。

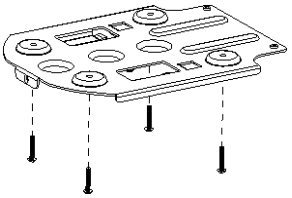
④ カメラが装着されたブラケットを、天井に固定されているブラケットにスライドさせ取付を行います。

⑤ M3x 6mm ネジ（天井取り付）3本を使用し、カメラを固定します。

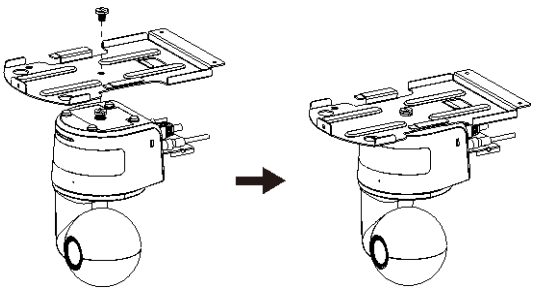
①



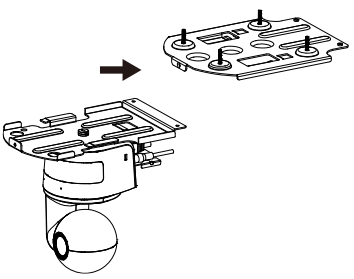
②



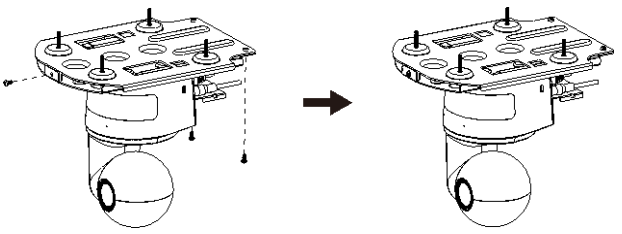
③



④



⑤



壁設置用マウント(オプション)の取付

① （製品付属）M2x 4mm ネジを2本使用し、(製品付属)ケーブル固定プレートをカメラに固定します。

ケーブルを接続後に（製品付属)ケーブルタイ 3 本（DL カメラパッケージ内）を使用し、ケーブルとケーブル固定プレートを固定します。

② 壁設置用マウント同梱の穴あけ参考用紙を使用し、カメラの取付を行う壁に穴を開けます。

③ （製品付属なし）ネジを使用して、L マウントブラケットを壁に固定します。

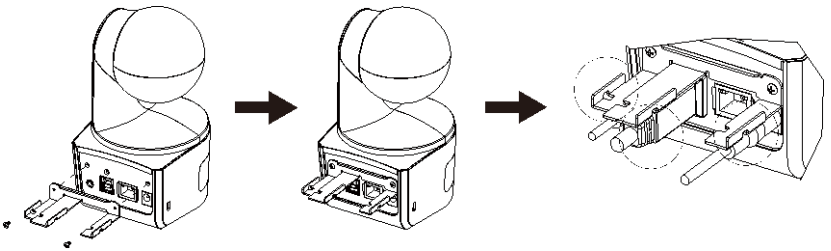
【注】壁の材質に応じて、下記ねじを使用してください。

・セメント壁の場合：M4×20mm セルフタッピングねじ（×4）＋プラスチック製壁アンカー

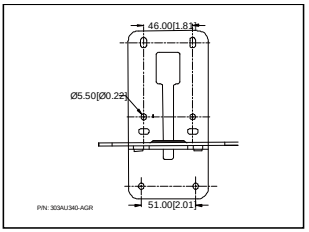
・木製壁の場合：M4 x 20mm セルフタッピングねじ（x4）

④ 壁設置用マウント同梱の M4 x 8mm ネジ2本を使用し、マウントを組み立てます。

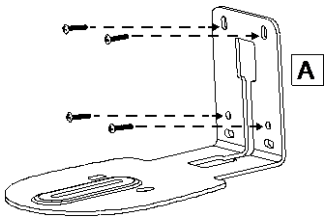
①



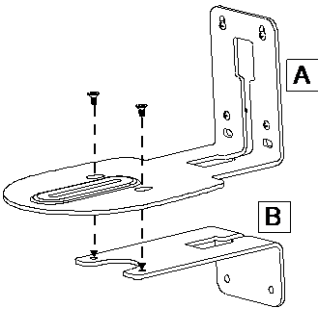
②



③



④



⑤　マウントを組み立て後、ネジを使用して下部を固定します。

【注】 壁の材質に応じて、下記ねじを使用してください。

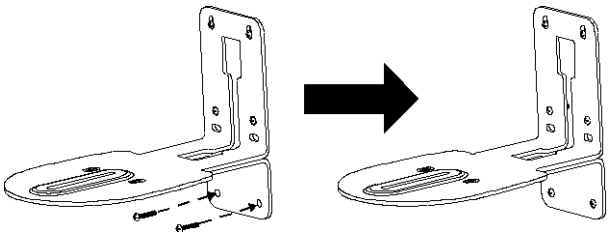
・セメント壁用：M4 × 20mm セルフタッピングねじ（x2）＋プラスチック製壁アンカー

・木製壁の場合：M4 x 20mm セルフタッピングねじ（x2）

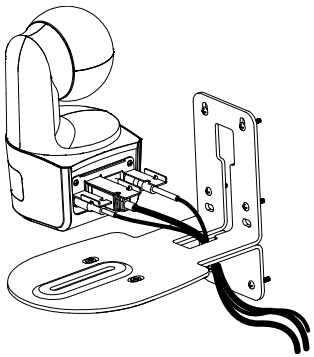
⑥　各ケーブルをマウントの穴に通し、各端子にケーブルを接続します。

⑦　製品付属の 1/4 ″−20、L = 7.5mm ねじを使用し、カメラをマウントに固定します。

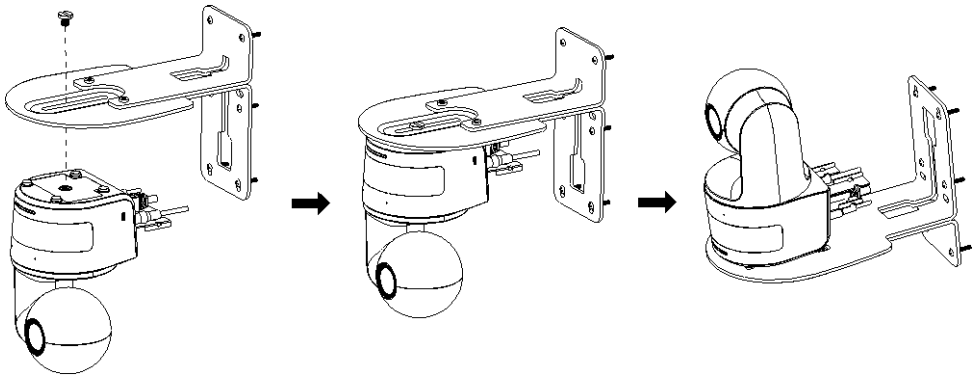
⑤



⑥

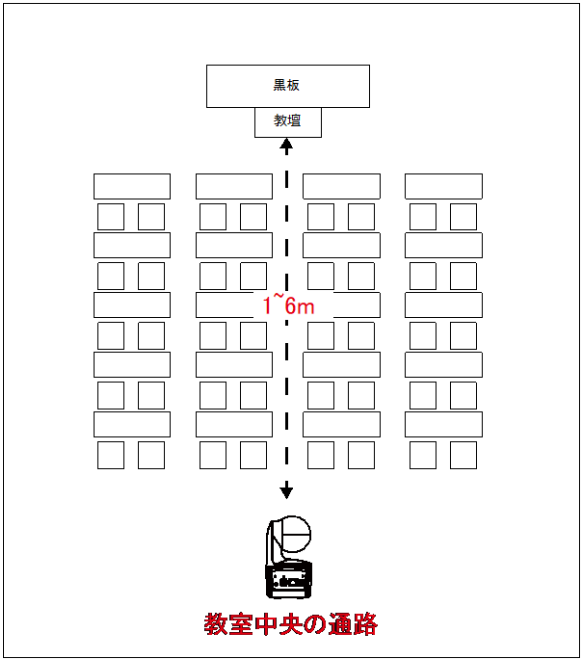


⑦



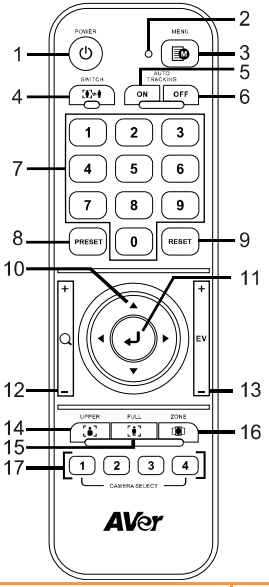
追尾セットアップ時の注意ポイント

- 教壇までの距離範囲：（推奨環境）1～6m 程度。
- 上半身モードの追跡距離：1～3m 程度　全身モード追跡距離：1～6m 程度。
- カメラ設置位置：（推奨環境）教室中央の通路。被写体との距離 1～6m 程度。
- カメラ高さ位置：（推奨環境）床から 2～3m 程度（最適距離 2.4m）。
- 背景に人間の輪郭があるポスターや/テレビ/モニター映像がないことを確認してください。
- 追跡シーンに三人以上がないことを確認してください。



操作リモコン

リモコンには単4電池が 2 本必要です。（電池は製品に付属しません。各自にてご用意ください。）
リモコン初回利用時、電池が正しく取り付けられていることを確認してください。



名称	機能
(1) Power	電源オン/スタンバイ/プライバシー: ■ 機器が電源オンの状態で短く押すとプライバシーモードになります。もう一度短く押すとプライバシーモードが解除されます。 ■ 3秒間長押しでスタンバイモードに入ります。短く押すと、スタンバイモードが解除されます。
(2) Remote Control LED	ボタン操作時この LED が発光します。
(3) Menu	（機能割当なし）
(4) Switch	プレゼンターを別のプレゼンターに切り替えます。
(5) Auto Tracking On	自動追尾をオンにします。
(6) Auto Tracking Off	自動追尾をオフにします。
(7) Number buttons	プリセット位置 0～9 の設定に使用します。
(8) Preset	「プリセット位置を設定するには:「プリセット」を押して「数字ボタン（0～9）」を押します。 プリセットボタンだけを押すと、リモコンの LED とカメラボタンの LED が点灯しません。
(9) Reset	「事前設定されたプリセット位置をキャンセルするには:「リセット」を押して「数字ボタン（0～9）」を押します。 リセットボタンを単独で押すと、リモコンの LED とカメラボタンの LED が点灯しません。
(10) ▲,▼,◀, & ▶	カメラのパン・チルト操作を行います。リモコン操作によるパン・チルトの速度は固定です。尚、パン・チルトの速度は Web 管理画面から変更できます。
(11) Enter	Enter ボタンを押すと、カメラ位置はホームポジションに戻ります。
(12) Zoom In/Out	ズームイン・アウトを行います。リモコン操作によるズームイン・アウトの速度は固定です。ズームイン・アウトの速度は Web 管理画面から変更できます。
(13) EV +/−	EV（露出）レベルを調整します。 *EV+ ボタン 3 秒長押し→RTMP 開始 *EV− ボタン 3 秒長押し→RTMP 終了
(14) Upper Body	プレゼンターの撮影範囲を上半身のみに指定します。 （ゾーンモードがすでに有効となった場合、プレゼンターモードに切り替えます）

(15) Full Body	プレゼンターの撮影範囲を全身に指定します。 (ゾーンモードがすでに有効となった場合、プレゼンターモードに切り替えます) 上半身モードでは、膝から頭までの範囲を撮影します。全身モードでは足先から頭までの範囲を撮影します。
(16) Zone	ゾーンモードを呼び出します／ゾーンモードに切り替えます。
(17) Camera Select	カメラ1からカメラ4の操作するカメラを選択します。 リモコン操作時、選択したカメラボタン(1～4)の LED が点灯します。 AVer 製カメラのみが接続されている場合、デフォルトは CAM1 になります。

ショートカットキー

操作リモコンの特定の操作により、機能を呼出することができます。

ボタン	操作内容	機能
5	5 ボタンを 5 回押す (55555)	DHCP を有効にします。
8	8 ボタンを 8 回押す (88888888)	DL カメラの IP アドレスをデフォルト IP (192.168.1.168)として設定を上書きします。
9	9 ボタンを 9 回押す (999999999)	パスワードリセット: 本機能が有効になると、Web 管理画面に入るパスワードはデフォルトの「admin」に戻ります。

カメラの設定

カメラの IP アドレスを設定する

カメラ DL シリーズのデフォルト IP 設定は、DHCP に設定されています。

DHCP が利用可能な場合

1. カメラとルーターまたはスイッチングハブと接続し、カメラが IP アドレスを取得するのを待ちます。
2. DHCP サーバーから自動的に IP アドレスが割当されます。
3. 必要に応じて IP アドレスを変更します。

IP アドレスを手動で設定する場合

1. 操作リモコンの 8 ボタンを 8 回押し、静的 IP モードに切り替えを行います。
2. カメラの静的 IP アドレスは 192.168.1.168 に設定されます。
3. 設定を行う PC の静的 IP アドレスを 192.168.1.X に設定し、Web ブラウザの URL 入力欄に 192.168.1.168 を入力、Web 管理画面へログインします。

Web 設定

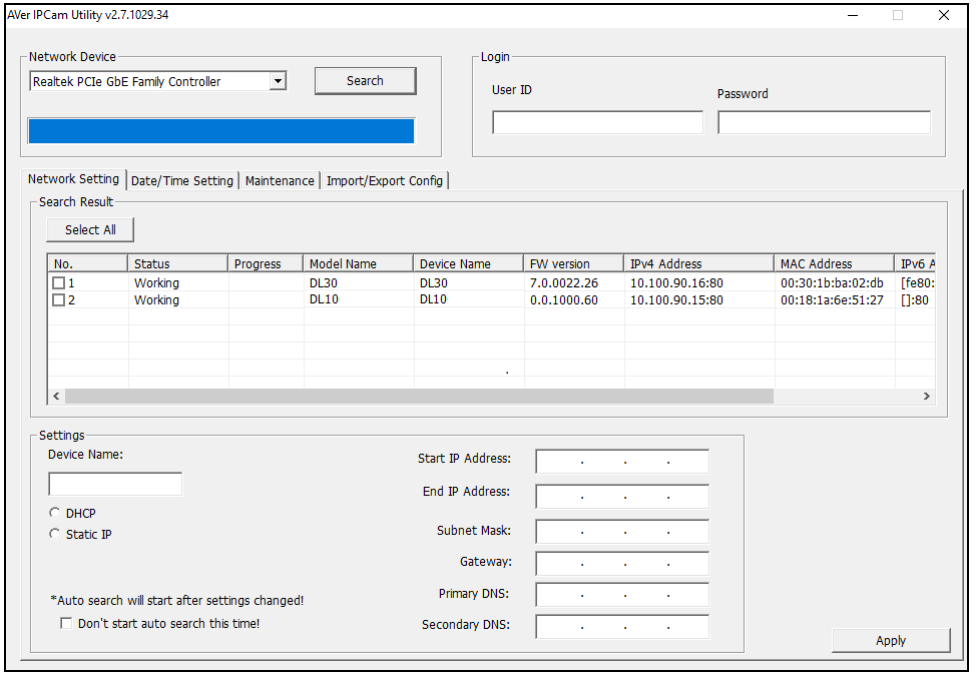
インターネット経由で遠隔地からカメラを操作・設定することができます。

ソフトウェア IPCam Utility を使用してカメラを検索する

ソフトウェアIPCam Utilityをインストールし、下記手順に従ってカメラの検索を行います。

1. 当社HPよりソフトウェアをIPCam Utilityダウンロードし、インストールします。
   https://jp.aver.com/download-center
2. ソフトウェアIPCam Utilityを起動します。
3. Searchをクリックすると利用可能なデバイス一覧がSearch Result に表示されます。
4. 設定を行うカメラを選択します。
5. IPアドレスの入力欄が有効になります。
6. リストからカメラのIPアドレスをダブルクリックするとブラウザが起動し、ログイン画面が表示されます。

[注] IPCamユーティリティがカメラを見つけられない場合は、以下を確認してください。
1.カメラのイーサネット接続が正しく接続されているか。
2.カメラのIPアドレスとIPCam Utility を使用するPCのIPアドレスが同一のLANセグメントに設定されているか。



Web ブラウザから Web 管理画面にログインする

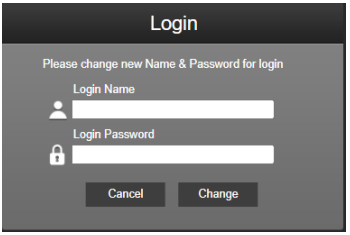
Web ブラウザを開き、URL 入力欄へ設定したカメラの IP アドレスを入力します。
※PC はカメラと同一のネットワークにアクセスが可能である必要があります。
ログイン画面表示後、ユーザーアカウントとパスワード（デフォルトは admin / admin）を入力して Web 管理画面にログインします。



【注】

1.初回ログイン後、新しいアカウントとパスワードを設定してください。 次回ログイン時は、新しいアカウントとパスワードを使用してください。

2.Web 管理画面で設定したログインアカウントまたはパスワードを忘れた場合、リモコンで 9 番（999999999）を 9 回押すことで、ログインアカウントとパスワードをデフォルトの「admin」に戻すことができます。



カメラのライブ映像表示

カメラのライブ映像表示では、静止画の撮影、カメラの操作（ズームイン/アウト、カメラ方向操作、パン/チルト速度、フォーカス）、プリセットの登録・呼出、追尾機能のオン、オフ、モード選択の設定を行います。



静止画の撮影



カメラボタンをクリックすると、現在のカメラ映像が撮影され画像ファイルが、ローカルのストレージ領域に保存されます。

パンチルト・ズーム操作



カメラ位置を上下左右に調整 , , ,

でカメラのズームイン でカメラのズームアウト操作

をクリックするとカメラはデフォルト位置に戻ります。

手動パンチルト時カメラ移動速度の調整



手動パンチルト時のカメラ移動速度を調整します。

【注】

手動パンの設定可能な最大速度は 100° /秒です。

手動チルトの設定可能な最大速度は 100° /秒です。

フォーカス



自動(AF)または手動(MF)フォーカスの切り替えを行います。
手動フォーカスでは、「+」と「−」を使用しフォーカス距離を調整します。
「+」遠端に焦点を合わせ、遠方の被写体に焦点を合わせます。
「−」近端に焦点を合わせ、近距離の被写体に焦点を合わせます。

ワンプッシュフォーカス:

 ボタンをクリックするとフォーカスを 1 回自動的に調整します。

プリセット登録・呼出



選択した番号に対するプリセットの登録・呼出を行います。

「移動」列にプリセット位置番号(0～255)を直接入力することで
プリセットを直接呼び出すことも可能です。

追尾制御



追尾機能の有効/無効の切り替え、追尾モードの選択を行います。

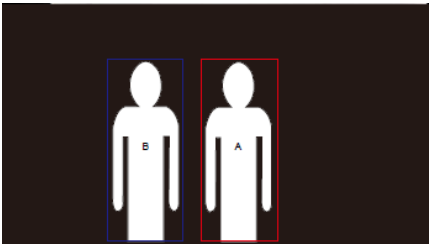
■ **追尾モード**（設定方法は追尾設定を参照）

- **プレゼンター**:追尾対象が追跡ポイントに入ると、カメラは追跡を開始します。
  [注]プレゼンターモード時の追跡ポイント：デフォルト設定はプリセット１です。プリセット１が設定されていない場合、追跡ポイントはホームポジションになります。
- **ゾーン**: 追尾対象が事前設定された追跡領域へ移動した場合、カメラは追跡を開始します。
- **ハイブリッド**：プレゼンターモードとゾーンモードの混合モードです。プレゼンターの動きに対して追跡またはゾーン切替を行います。プレゼンターが事前に設定済みのプリセット位置（ゾーン）に入ると、カメラは指定したプリセット位置（例：ホワイトボードやプロジェクタースクリーンなど）を自動的に呼び出しを行います。

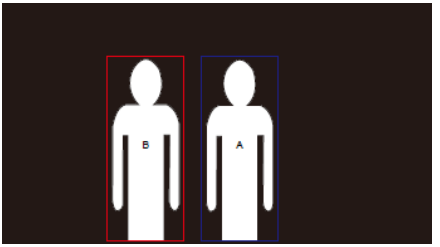
■ **クリック追尾**:この機能では自動追跡中に追跡する対象の変更を行うことができます。

1. [**クリック追尾**]ボタンを選択します。

赤いフレームは現在カメラが追跡中のターゲット、青いフレームはライブ画面上の他の追跡可能なターゲットです。



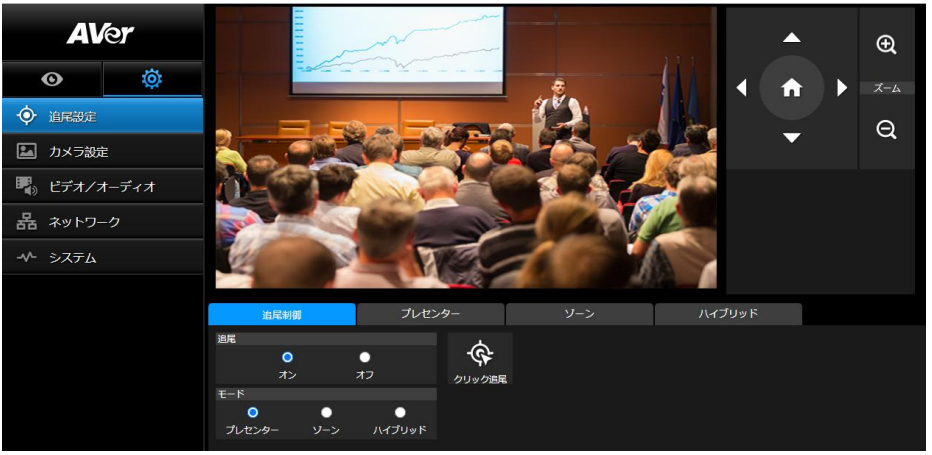
2. ライブ画面上で、他のオブジェクトをクリックすると追尾対象が、新しい追尾ターゲットへと切り替わります。



設定

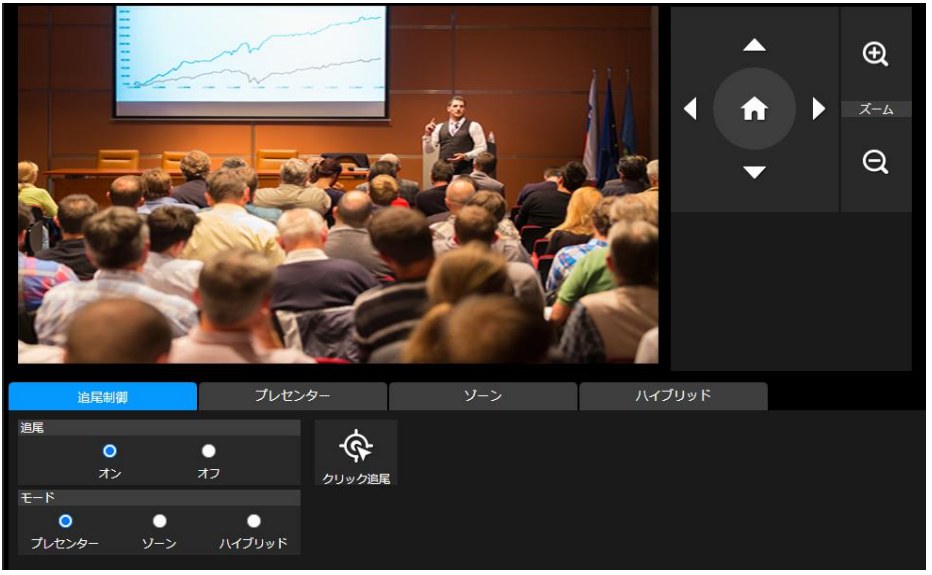
追尾設定

追跡機能の有効/無効化、追尾モードの設定、追跡機能の操作、カメラのパン/チルト/ズームを行います。
【注】パン／チルト／ズームを操作したり、プリセットを呼び出したりした時に、追尾機能は自動的にオフになります。



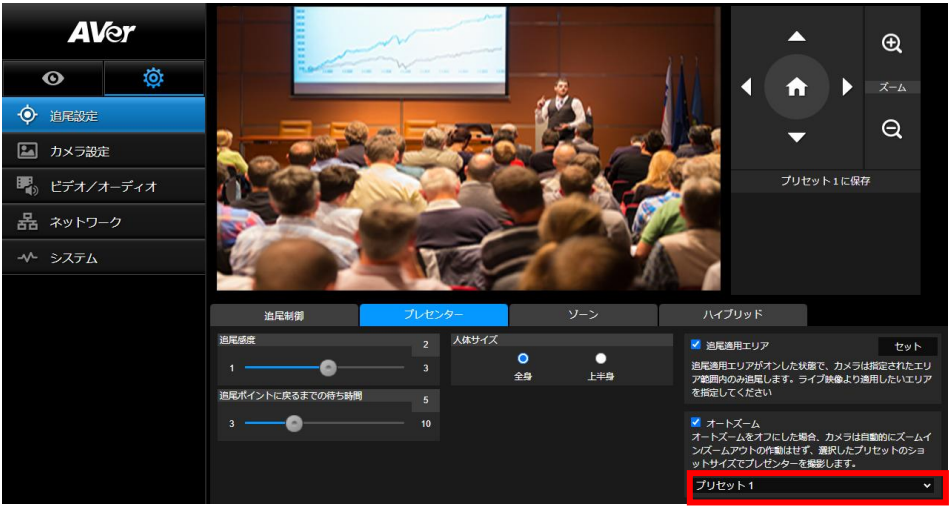
追尾制御

追跡機能の有効・無効化、追尾モードの選択、追跡機能の設定（追跡制御を参照）、カメラのパン/チルト/ズームを行います。



プレゼンター

追尾設定インターフェースの**「プレゼンター」**タブを選択します。

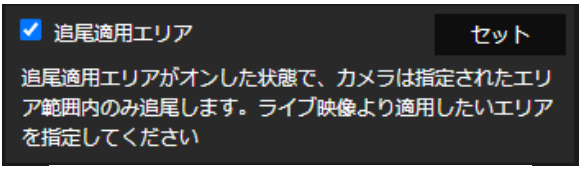


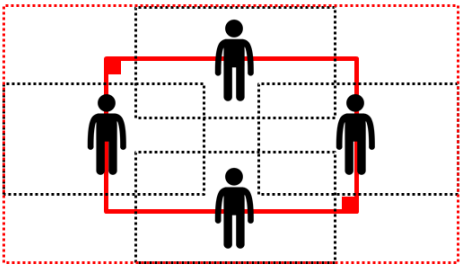
追尾対象が追跡ポイントに入ると、カメラは追跡を開始します。

1. , , , , ボタンを使用し、追尾を行う位置へカメラ位置を調整します。
2. 次に、[プリセット 1 に保存]を選択し、追尾ポイントを保存します。
3. **追尾感度**:追尾の感度レベルを設定します。バーを移動して感度の値を設定します。現在の値が右上に表示されます。
4. **追尾ポイントに戻るまでの待ち時間**:カメラが追尾対象を失った場合、追尾ポイントに戻るまでの待機時間を設定します。 バーを移動して値を設定します。 現在の値が右上に表示されます。
5. **人体サイズ**:追跡中に追尾対象の撮影範囲を全身または上半身を選択します。

【注】プレゼンターモード時の追尾ポイント:デフォルトではプリセット 1 に設定されています。
プリセット 1 が未登録の場合、追尾ポイントはホームポジション(カメラ中央)になります。

6. **追跡有効エリア**：追跡有効エリアを有効にした場合、カメラは選択した有効エリア範囲のみ追跡を実行します。チェックボックスを☑有効にし、[設定]をクリックしてライブビュー画面上で追跡有効エリアを設定します。表示される四角形（赤枠）をクリックし、上下左右に範囲を調整します。



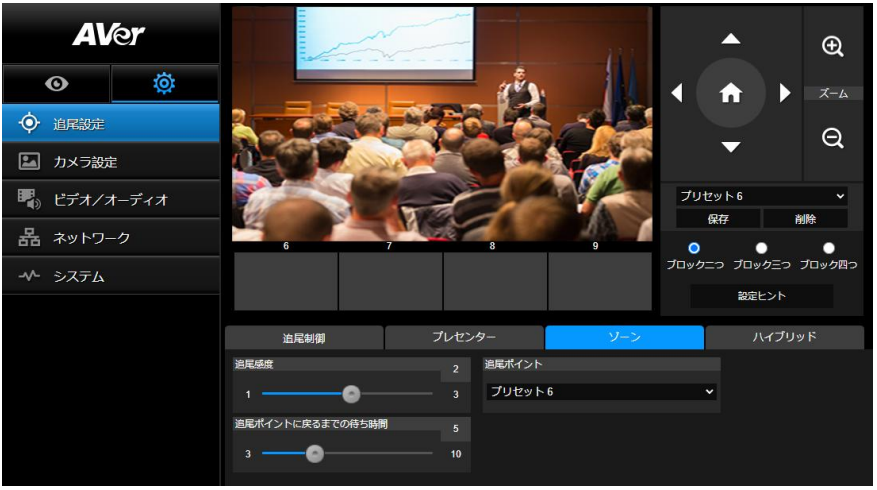


【注】赤い実線の枠の位置は、プレゼンターの中央の位置に対応しています。 黒い点線の枠は、プレゼンターのさまざまな位置の追跡領域を表しています。 したがって、赤い点線の枠は、赤い実線のフレームの実際の有効な追跡領域です。

7. **自動ズーム**：自動ズームがオフの場合、カメラは自動的にズームイン/ズームアウトを停止し、選択したプリセットズーム倍率に従って、固定の状態でプレゼンターを追尾します。ドロップダウンリストから使用するプリセットを選択してください。

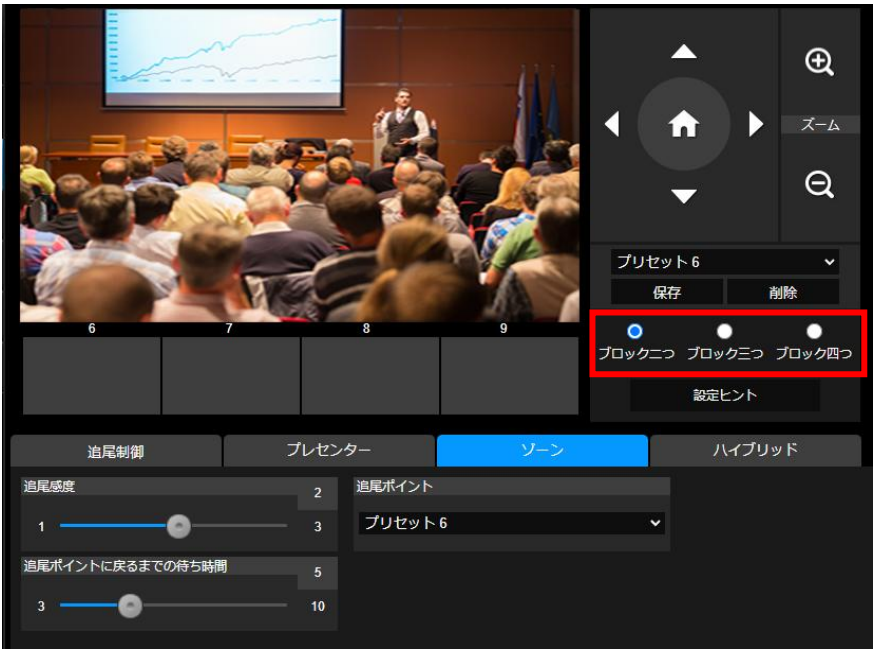
ゾーン

追尾設定インターフェースの**「ゾーン」**タブを選択します。



カメラに 2～4 ブロックの領域を設定します。各ブロックは、プリセット位置（6,7,8,9）に対応しています。プレゼンターが別のブロックに移動すると、カメラは自動的にプリセット位置の切り替えを行います。

1. 「ブロック数」（ブロック二つ、ブロック三つ、またはブロック四つ）を選択します。



2. ブロック数を選択後、プリセット位置を順番に設定します（プリセット 6 からプリセット 9）。

を使用してカメラを目的の位置に移動し、「保存」を選択してプリセット位置を保存します。プリセット保存時、対応するプリセット番号ごとにカメラ画像が表示されます。



[ポイント]

■ 各プリセットを次のプリセットが人間 1 人分程度の幅が重なるように設定してください。

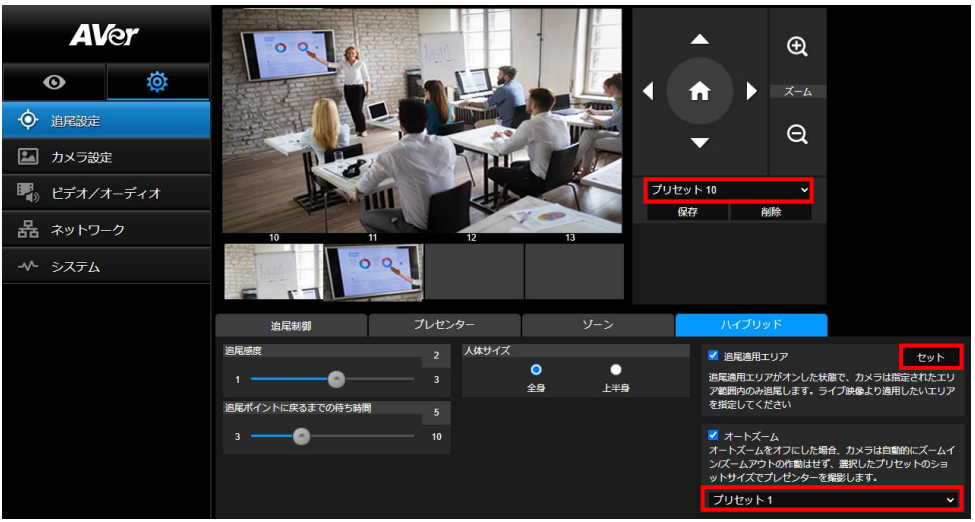
■ プリセットビュー設定時、プレゼンターの上半身が 60%以上が見える位置に登録することで、追跡の精度を確保することができます。

■ 背景に人間の輪郭があるポスターや/テレビ/モニター映像がないことを確認してください。

3. **追尾感度**：追尾の感度レベルを設定します。バーを移動して値を設定します。現在の値が右上隅に表示されます。
4. **追尾ポイントに戻るまでの待ち時間**：カメラが追尾対象を失った場合、追尾ポイントに戻るまでの待機時間を設定します。 バーを移動して値を設定します。現在の値が右上隅に表示されます。

ハイブリッド

[追跡設定]で、**[ハイブリッド]**を選択します。



プレゼンターモードと**ゾーンモード**の混合モードです。プレゼンターの動きに対して追跡またはゾーン切替を行います。プレゼンターが事前に設定済みのプリセット位置（ゾーン）に入ると、カメラは指定したプリセット位置（例:：ホワイトボードやプロジェクタースクリーンなど）を自動的に呼び出しを行います。

プリセット 10-13 を設定して、プリセットポイントゾーンを指定します。

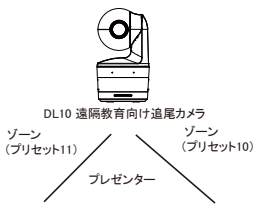
1.ドロップダウンメニューから**[プリセット 10]**を選択します。

2. , , , , と を使用して、カメラを目的の角度に調整します。

3. **[保存]**を選択してプリセット 10 を保存します。

4. **[削除]**を選択して、プリセット 10 を削除します。プリセット 10 の再設定に戻ります。

5.上記の手順を繰り返して、**プリセット 11-13** を設定します。 各ゾーンのプリセット位置に、ホワイトボードやプロジェクタースクリーンなどのコンテンツを指定します。また**プリセット 10 から 13** を設定する際は、重ならないスペースを設けてください。



次に、カメラがプレゼンターを追跡する範囲を指定します。

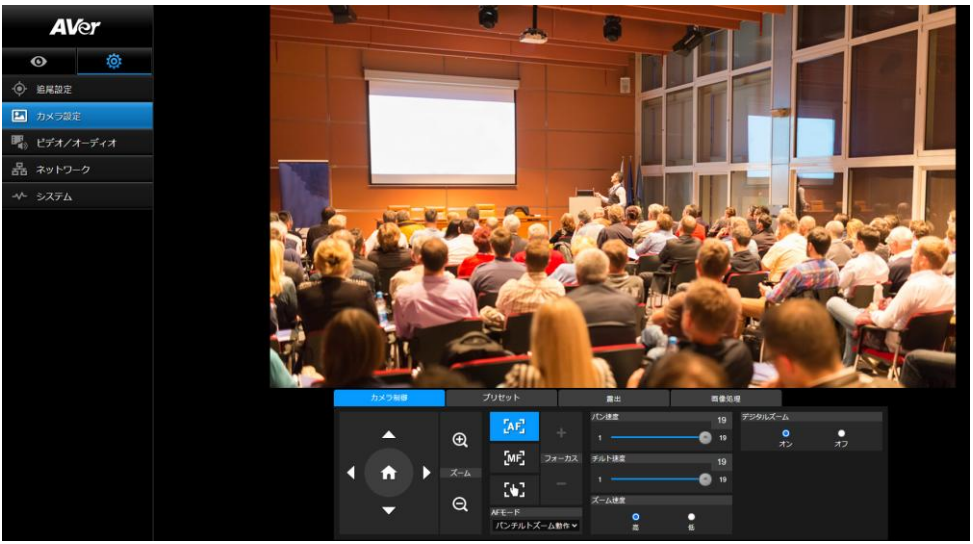
- **追尾感度**:追尾の感度レベルを設定します。バーを移動して感度の値を設定します。現在の値が右上に表示されます。
- **追尾ポイントに戻るまでの待ち時間**:カメラが追尾対象を失った場合、追尾ポイントに戻るまでの待機時間を設定します。 バーを移動して値を設定します。 現在の値が右上に表示されます。
- **人体サイズ**:追跡中に追尾対象の撮影範囲を全身または上半身を選択します。
  【注】プレゼンターモード時の追尾ポイント:デフォルトではプリセット 1 に設定されています。
  プリセット 1 が未登録の場合、追尾ポイントはホームポジション(カメラ中央)になります。
- **追跡有効エリア**:**追跡有効エリア**を有効にした場合、カメラは選択した有効エリア範囲のみ追跡を実行します。チェックボックスを☑有効にし、**[設定]**をクリックしてライブビュー画面上で追跡有効エリアを設定します。表示される四角形(赤枠)をクリックし、上下左右に範囲を調整します。
  有効追跡エリアを設定する際、ゾーンの範囲から追尾対象が移動した際にカメラが追尾を開始できるよう、有効トラッキングエリアはプリセット 10-13 の範囲内に設定する必要があります。たとえば、プリセット 10 が有効追跡エリアの範囲内ではない場合、プレゼンターがプリセット 10 の方向に移動した場合、カメラはプリセット 10 に移動しません。
- **自動ズーム**:自動ズームがオフの場合、カメラは自動的にズームイン/ズームアウトを停止し、選択したプリセットズーム倍率に従って、固定の状態でプレゼンターを追尾します。ドロップダウンリストから使用するプリセットを選択してください。

カメラ設定

カメラ操作

設定>カメラ設定>カメラ制御を選択します。

この項目では（ズームイン/ズームアウト、カメラ方向制御、フォーカス、パン/チルト/ズーム速度）を設定し、デジタルズーム機能を有効/無効にすることができます。

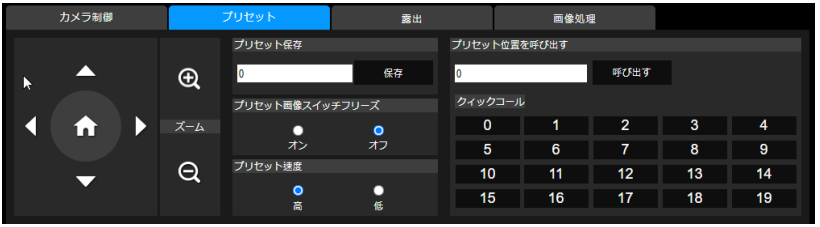


- PTZ 機能を使用し、カメラ位置を撮影を行う箇所へ調整します。
- オートフォーカスモード:

  を選択し、**[AF モード]**のドロップダウンリストから 2 つのモードいずれかを選択します。
  - **PTZ 操作後 AF（デフォルト）**：カメラがパンチルト、またはズームイン/ズームアウト時、オートフォーカスが 1 回実行されます。 このモードは、プレゼンターがジェスチャーとボディランゲージを使用し、頻繁に移動しない撮影シーンに最適です。 プレゼンターが移動を停止した後、カメラはプレゼンターに対して 1 回のみオートフォーカスを実行します。
  - **連続 AF**：被写体の動きを検出すると、自動的にプレゼンターへフォーカスを合わせ続けます。 このモードは、プレゼンターが広い範囲を頻繁に移動する撮影シーンに最適です。
- 選択すると、**マニュアルフォーカス**に切り替わります。 マイナス記号をクリックすると近くにフォーカスを合わせ、プラス記号をクリックすると遠くにフォーカスを合わせます。
  - ワンプッシュフォーカス：ボタンをクリックするとフォーカスを 1 回自動的に調整します。
- スライダーでカメラの**パン速度**を調整します
- スライダーを使用して、カメラの**チルト速度**を調整します
- **ズーム速度**として**[高]**または**[低]**を選択します
- デジタルズームの**オン**または**オフ**を選択します

プリセット

プリセット位置の登録・呼出を行います。



1.カメラ設定インターフェースの「プリセット」タブを選択します。

2.を使用して、カメラのビュー位置を調整します。

3. **[プリセットに保存]**にプリセット番号を入力し、**[保存]**をクリックするとプリセットが保存されます。

4.プリセットの呼出は**[プリセット位置を呼び出す]**にプリセット番号を入力するか、**[クィックコール]**からプリセット番号をクリックします。

5.**プリセット画像スイッチフリーズ**:ライブビュー時停止機能のオン/オフを切り替えます。**「プリセット画像スイッチフリーズ」**が有効の場合、プリセット操作中は、操作が完了するまで画面が一時停止します。

6.**プリセット**速度:プリセット速度を選択します。

【注】プリセットには、パン/チルト/ズーム、露出、シャッター、EV、明るさ、ゲイン、スローシャッター、ホワイトバランス、フォーカス、フォーカス位置、デジタルズーム、R&B ゲインの値が含まれます。

露出

カメラ設定インターフェースの「露出」タブを選択します。
露出の設定タイプを設定します-全自動または手動。
【注】:Iris の設定は DL10 ではサポートされていません。



画像処理

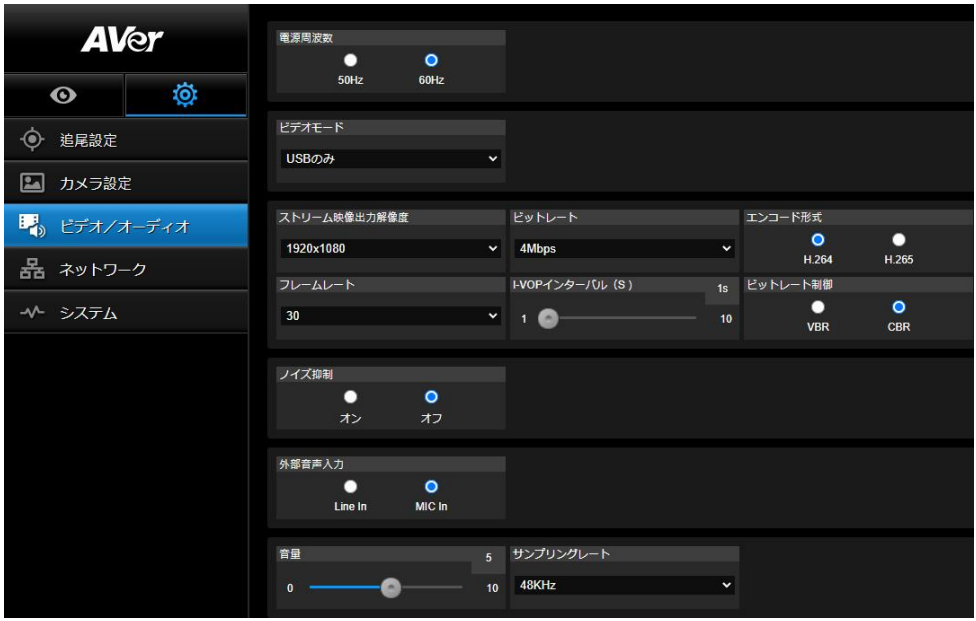
カメラ設定インターフェースの「画像処理」タブを選択します。

ホワイトバランス、彩度、コントラスト、シャープネス、ノイズフィルター、ミラー、フリップを設定します。



ビデオ・オーディオ

この項目では、電源周波数、ビデオモード、ストリームビデオ出力、ビットレート、エンコードタイプ、フレームレート、I-VOP 間隔(S)、レート制御、ノイズ抑圧、外部音声入力、オーディオ入力タイプ、オーディオボリューム、およびサンプリングレートを設定できます。



■3 種類のビデオモードを選択することができます。

- **ストリームのみ**:RTSP / RTMP のみをサポートします。
- **USB のみ**(工場出荷時のデフォルト):USB ポート出力のみをサポートします。 AVerPTZ 管理および PTZ コントロールパネルとは互換性がありません。 必要に応じて、他の 2 つのモードへ切り替えてください。
- **USB+ストリーミング**:RTSP / RTMP と USB 出力の両方を同時にサポートします。

【注】

・ビデオモードが「ストリームのみ」の場合、映像のフレームレートは最大 60fps です。

・ビデオモードが「USB +ストリーミング」の場合、映像のフレームレートは最大 30fps です。

■**ノイズ抑制**:内蔵マイクを使用する場合、ノイズ抑制を有効にします。内蔵マイクは、音声以外のすべての背景音を抑制します。

■**外部オーディオ入力**:**ライン入力**または**マイク入力**を選択します。

ネットワーク

カメラの IP アドレスを設定します– DHCP または静的 IP、ホスト名、ネットマスク、ゲートウェイ、および DNS。設定後は「適用」を選択し、設定を保存してください。



RTMP 配信設定

以下の手順に従って RTMP を設定します。

1.配信サイトから RTMP サーバーの URL とストリームキーを取得し、「サーバーの URL」と「ストリームキー」の列に入力します。

2.「ストリームの開始」を選択して、配信サイトへカメラ映像のストリーミングを開始します。

3.「停止」を選択すると、ビデオのストリーミングを停止します。

【注】RTMP サーバーの URL とストリームキーを取得するには、配信サイトのヘルプを参照してください。

RTSP セキュリティの項目から配信用のセキュリティキーの有効・無効が設定できます。

RTSP による DL10 との接続

DL10 に接続している RTSP プレーヤーを使用するには、VLC、PotPlayer、QuickTime などの RTSP URL をアプリケーションに入力してください。

「rtsp：// DL10 の IP アドレス / live_st1」

例：rtsp：//192.168.1.168/live_st1

必要に応じて、RTSP セキュリティ機能を有効/無効にします。

（RTSP セキュリティがオンの場合、RTSP ストリーム ID /パスワードは DL10 の Web ログインユーザー名/パスワードに同期されます。）

システム

この項目ではモデル名、IP アドレス、シリアル番号、MAC アドレス、ファームウェアバージョンなどのカメラのシステム情報が表示されます。



- **ファームウェアのアップグレード**:以下の手順に従って、ファームウェアをアップグレードします。
  1. https://www.aver.com/download-center から最新のファームウェアをダウンロードします。
  2.ブラウザから Web 管理画面へログインします。
  3. [システム]> [ファームウェアのアップグレード]> [ファイル]を選択します。
  4.ファームウェアを選択し、「更新」ボタンを選択します。
  5.更新が完了するまで約 5 分かかります。更新終了後、Web ページに再度ログインしてください。
- **工場出荷時のデフォルト**:すべての値を初期化、カメラを工場出荷時のデフォルト値にリセットします。
- **ログイン**:デフォルトのログイン名とパスワードは admin / admin です。ログイン名とパスワードを変更するには、新しいログイン名とパスワードを入力し、「変更」ボタンを選択します。
- **言語**:WebUI で使用する言語を選択します。
- **プロフィール保存**:プリセット設定値、追尾モード、カメラの追跡設定値など、最大 3 つの異なる設定を

保存します。

【注】プロフィールの設定は、出荷時設定にリセットするとクリアされます。

- **プロフィールを呼び出す**：最大 3 つの異なるカメラ設定をロードします。**[プロフィールのロード]**を選択すると、カメラはホームポジションに戻ります。
- **設定**：**設定データのインポート**または**設定データのエクスポート**を選択します。

【注】

1.この手順で設定データをインポートすると、カメラを含む現在のすべてのデータが上書きされます パスワード、IP アドレス、プロファイルに保存されている値など。

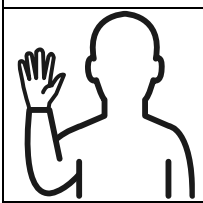
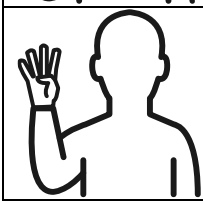
2.設定データが完了すると、カメラは自動的に再起動します。

- **スリープタイマー**：スリープタイマーの持続時間を設定します。指定した時間内に映像の出力がない場合、カメラはスリープモードに入ります。オフを選択すると、スリープモードが無効ににになります。

[スリープモード終了後の追跡]このチェックボックスを有効☑にすると、前回終了時の状態に関係なく、スリープモードから復帰後、カメラ追跡が自動的にオンになります。

【注】：スリープモードを設定する前に、**[ビデオとオーディオ]**＞**[ビデオモード]**にアクセスし、**[USB のみ]**を選択していることを確認してください。

- **カメラ選択**：操作するカメラを選択します。
- **ジェスチャコントロール**：デフォルトでは、ジェスチャコントロールはオフになっています。［オン］をクリックし、顔の横で手を上げて 0、5、または 4 を表示し、カメラの追跡を制御します。ジェスチャーを行う人物とカメラの間の距離は 5 メートル以内であり、顔のすぐ横で数字を 3～4 秒間ジェスチャーを行う必要があります。カメラが手を正しく読み取れるよう、手が背景と同化せず明確に区別可能な無地の背景での使用してください。

	0 を表示すると、カメラの追跡がオフになります。
	5 を表示すると、カメラの追跡がオンになります。
	4 を表示すると、カメラの撮影範囲（全身/上半身の切り替え）が実行されます。

FAQ

Q1.　追尾機能がオンの状態で、パン／チルト／ズーム操作またはプリセットの設定はできるでしょうか？
A1 はい。尚、パン／チルト／ズームを操作したり、プリセットを呼び出したりした時に、追尾機能は自動的にオフになります。

Q2 プリセット位置ごとに、各設定の値は保存されますか。
A2 はい、プリセット位置ごとに：PTZ、露出、シャッター、EV、明るさ、ゲイン、スローシャッター、白バランス、フォーカス、フォーカス位置、デジタルズーム、R&B ゲインの値が保存されます。

Q3.プロフィールにはどのような値が保存されますか。
A3 プロフィールには以下の3つが保存されます。
1）プリセット設定値　2）追尾モード　3）追尾設定値

Q4.ゾーンモードからプレゼンターモードに切り替える方法はありますか。
A4 リモコンの[UPPER]または[FULL]ボタンを押すだけで、プレゼンターモードに切り替えることができます。

Q5.ハイブリッドモードはどこで設定しますか？
A5 カメラの Web ユーザーインターフェイスにアクセスして、ハイブリッドモードを設定します。
ハイブリッドモードはリモコンで設定することはできません。

Q6.ハイブリッドモードで有効トラッキングエリアを設定する場合、何に注意する必要がありますか？
A6 追跡有効エリアは、プレゼンターの追跡を行う場所を定義します。追跡有効エリアを設定する際、ゾーンが設定された（プリセット 10-13）が収まるように設定してください。

Q7.カメラのライブビューが表示されないのはなぜですか？
A7 カメラのライブビュー以外に、次の 2 つの画像のいずれかが表示される場合があります。

- 
  この画像が表示される場合、カメラがプライバシーモードの状態です。
  プライバシーモードを終了するには、1 度リモコンの電源ボタンを短く押してください。

- 
  「この画像が表示される場合、カメラがスリープモードの状態です。PC 側のカメラ使用を有効にする時点でカメラ映像が復帰します。
  または、[ビデオとオーディオ] <[ビデオモード]に移動し、[ストリームのみ]または[USB +ストリーミング]を選択することで、カメラ映像が復帰します。

Q8.ファームウェアをアップグレードするにはどうすればよいですか？また、問い合わせ窓口はありますか？
A8 最新のファームウェアバージョンは、AVer の公式 Web サイトから入手できます。
1.製品のご質問等については下記 URL より、お問い合わせください。
2.日本支社：https://jp.aver.com/technical-support

カメラの Web 管理画面からカメラのファームウェアを更新できます。 また、AVer PTZManagement や AVerCaptureShare 等の無償ソフトウェアによりファームウェアアップデート(自動または手動)が可能です。

製品仕様**

カメラ仕様	
イメージセンサー	1/2.8” CMOS
有効画素数	2 メガピクセル
映像出力	USB: 最大 1080p/60fps RTSP: 最大 1080p/60fps
最低被写体照度	0.5 Lux (IRE50, F2.0, 30FPS)
S/N 比	≥ 50dB
ゲイン調整	自動・手動
TV ライン	800 (センター/ワイド)
シャッタースピード	1/4 s ～1/10,000 s (60Hz) 1/3 s ～1/10,000 s (50Hz)
露出調整	自動, 手動, WDR
ホワイトバランス	自動・手動
光学ズーム	3 倍
デジタルズーム	2 倍
画角	対角画角: (ワイド) 90° (テレ) 35.8°
	水平画角: (ワイド) 82° (テレ) 31.7°
	垂直画角: (ワイド) 51° (テレ) 17.9°
有効焦点距離	f = (ワイド) 3.3 mm (テレ) 9.7 mm
絞り (Iris)	F = (ワイド) 2.0 (テレ) 3.7
最至近距離	(ワイド) 0.5 m, (テレ) 1.0m
パンチルト範囲	パン: ±170° , チルト: ±90°
パンチルト速度 (手動時)	パン: 1° ~100° /秒, チルト: 10.789° ~100° /秒
プリセット呼出速度 (最大)	パン: 200° /秒, チルト: 200° /秒
プリセット登録数	10 (IR), 256 (IP & USB)
カメラ制御(インターフェイス)	IP, USB

カメラ制御（対応プロトコル）	VISCA (IP), CGI (IP), USB
ノイズリダクション	2D/3D NR
映像効果	2D/3D NR, フリップ(上下反転), ミラー（左右反転）, WDR
WDR	対応
電源周波数	50 Hz, 60 Hz
ノイズ抑圧	対応
AI 自動追跡機能	
追尾モード	プレゼンターモード, ゾーンモード, ハイブリッドモード
ジェスチャーコントロール	対応
プライバシー保護機能	
保護モード	プライバシーモード、スリープモード
スリープモード	
スリープモード	対応 (Web 管理画面または CaptureShare より設定)
音声仕様	
チャンネル	2CH、MIC IN/LINE IN (ステレオ), 内蔵マイク(モノラル)
対応コーデック	AAC-LC (48/32/16/8K), PCM (48K)
サンプルレート	48/32/16/8 kHz
インターフェイス	
映像出力	IP, USB
音声出力	IP, USB
音声入力	MIC IN,または LINE IN
内蔵マイク	対応
内蔵マイク	
内蔵マイク	2基(無指向性)
ノイズ抑制	対応
マイク集音範囲	約5m
感度	-33 dBFS
周波数応答	30 Hz ～ 20,000 Hz

最大 SPL	129 dB SPL (0.5 m 計測時)
一般	
電源仕様	AC100 – 240V to DC12V 2A or above
消費電力	11W
PoE+給電	なし(LAN)
本体寸法(幅 x 奥行 x 高さ)	92.39mm x 94.44mm x 164.00mm
本体重量	760g
設置場所	室内のみ
タリーランプ	なし
セキュリティ	ケンジントンスロット取付口
動作環境	温度: 0℃ ～ 40℃ 湿度: 20% ～ 80%
保管環境	温度: -20℃to ～60℃ 湿度: 20% ～95%
IP ストリーミング仕様	
ビデオ解像度	最大 1080p/60fps
ビデオ圧縮形式	H.264, MJPEG (ウェブページのみ)
音声圧縮	AAC
最大フレームレート	最大 60fps
ビットレート制御	VBR/CBR
ビットレート設定範囲	512 Kbps ～32 Mbps
ネットワークインターフェイス	10/100 Base-T
ビデオ同時出力仕様	2
	(RTSP＋Web Page), 最大 1080p/60fps
	(Web Page＋UVC), 最大 1080p/60fps
	3
	(RTSP/Web Page/UVC), 最大 1080p/30fps
対応プロトコル	IPv6, IPv4, TCP, UDP, ARP, ICMP, IGMP, HTTP, DHCP, RTP/RTCP, RTSP, RTMP, VISCA over IP

NDI® | HX 互換性	なし
USB 端子仕様	
端子形状	USB 3.1 Type B,（USB 2.0 後方互換あり）
ビデオ形式	MJPG/YUY2
最大ビデオ解像度	1080P60
USB ビデオクラス(UVC)	UVC 1.1
USB オーディオクラス(UAC)	UAC 1.0
Web 管理画面	
ビデオのライブ表示	対応
カメラの PTZ 制御	パン，チルト，ズーム，フォーカス，プリセット登録・呼出
カメラ画質設定	露出/ホワイトバランス/画像
ネットワーク設定	DHCP, IP アドレス，ゲートウェイ，サブネットマスク, DNS
対応ソフトウェア	
単独のカメラ制御	AVer CaptureShare (USB 接続、同一 IP ネットワークでの仮想カメラ接続) AVer PTZ Control Panel (IP 経由) AVer OBS Plugin for PTZ Cameras (IP 経由)
複数のカメラ制御	AVer PTZ Management (IP 経由)
機器の IP 検索	AVer CaptureShare/情報 AVer PTZ Control Panel/自動検索 AVer PTZ Management/設定/デバイス/追加/自動検索
製品保証	
カメラ	3 年
付属品	1 年

*上記ソフトウェアの詳細な制御と構成については、ダウンロードセンターまたはユーザーマニュアルをご参照ください。

**仕様は予告なく変更する場合があります。

P/N: 300AS900-EKN